

『認知症初期集中支援チーム』 が活動しています！！

～認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせるために～

認知症初期集中支援チームとは？

医療・介護の専門職、そして認知症の専門医で構成されたチームです。認知症は早期診断・早期対応が重要です。病院の受診や、介護サービスの利用ができていない認知症の方について、できるだけ早い段階で医療・介護サービスの利用に結びつけて、認知症の進行を抑えることを目的に活動しています。

どんなことをするの？

認知症の方（認知症の疑いがある方）が、病院の受診や介護サービスの利用ができていない場合などに、在宅生活を継続できるよう、ご自宅にチーム員が訪問するなどして、サービス利用の動機づけや利用の調整、認知症の重症度に応じた助言、介護負担感軽減のための家族への支援等を行います。

認知症初期集中支援チーム



医療や介護の専門職
(保健師、看護師、社会福祉士、
介護福祉士など)



認知症の専門医

訪問



認知症の方のご自宅

どこに相談・情報提供すればいいの？

認知症初期集中支援チームは、市内の全てのいきいき支援センターに設置しています。

ご家族や地域に、認知症の方（認知症の疑いがある方）で、医療・介護サービスの利用ができていないような方がいらっしゃいましたら、ぜひ、お近くの**いきいき支援センター**（裏面）へ相談・情報提供をお願いします。



家族が認知症と診断されちゃった…
今後どう接したらいいのかわからないわ。

近所の〇〇さん、お店で見かけたけど、一人でお金の計算ができなかったみたい。心配だなあ…

